

R4年度完成

事業名:社会資本総合整備(防災・安全) 護岸工

所属・係名

館林土木事務所

河川

1. 事業概要

【河川名】一級河川多々良川  
 【箇所】邑楽郡邑楽町大字中野地内  
 【概要】護岸整備 L=2,900m  
 うち、緩傾斜護岸(左岸)整備 L=60m



河川改修の護岸整備により、良好な水際環境や親水性の高い河川空間を整備したものである。

2. 現場の特徴【ステップ1】

- ・多々良川は、邑楽町を背後地とする利根川水系の一級河川であり、周辺には田園風景が広がっている。
- ・直線的な柵渠護岸であり、良好な水際環境が形成されていない。

3. 事業目的【ステップ2】

①現場から何を見せるのか  
 良好な水際環境や親水空間  
 周辺の田園等の自然と調和した景観

②どこから現場自体を見せるのか  
 大根橋の通行者(歩行者、自転車、自動車)  
 管理用通路の通行者(歩行者、自転車)

③目指すべき目標像  
 ・水際環境を改善するとともに、周辺景観と調和した護岸・堤防を整備する。  
 ・水際へのアクセスが容易にするとともに、近隣住民が散策路や憩いの場として利用できる親水空間を創出する。

4. 配慮内容【ステップ3】 < **完成** (整備前後の写真やコメント等)、計画済・計画中 (想定される内容) >

【整備前】



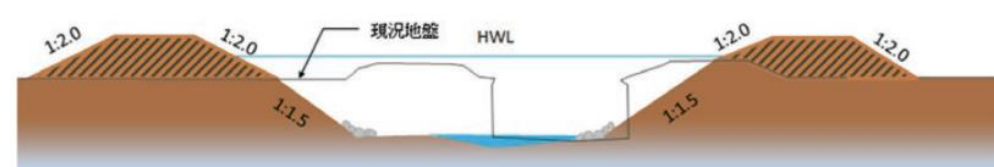
柵渠護岸

【整備後】



緩傾斜護岸(張芝、捨石)の整備

標準横断面図(代表断面)



◀ 護岸前面への覆土や張芝、捨石工により、良好な水際環境及び周辺の自然と調和した景観を創出

▶ 斜路や階段工、ステップなどの水際に降りられる場所をスポット的に整備し、親水空間を創出

大根橋



斜路の設置



管理用通路